

目次

刊行によせて……………	3
はじめに……………	6
第一章 「食」豊かな紀の川市	
（一）「食」豊かな紀の川市……………	16
（二）「合併市」紀の川市……………	17
（三）「果物王国」紀の川市……………	19
（四）農産物の販売力強化……………	20
（五）食育のまちづくり……………	22
（六）「食育のまち」宣言……………	24
第二章 食育の背景	
（一）食育って何だろう？……………	28
（二）明治時代の食育の先人……………	29
（三）地産地消の推進……………	33
（四）食料自給率の低下……………	36
（五）食生活の乱れ……………	45
（六）食の安全・安心……………	49
（七）フードマイレージ……………	50
（八）郷土料理の伝承……………	50
第三章 紀の川市食育推進計画	
（一）なぜ計画が必要か……………	54
（二）計画を策定するきっかけ……………	55
（三）紀の川市食育推進会議……………	58
（四）計画の策定に向けて……………	60
（五）計画策定まで……………	63
（六）計画の内容……………	64
（七）パブリックコメント……………	74
（八）食育フェアの開催とこれから……………	75

第四章 地方の元氣再生事業

(一) 地方の元氣再生事業とは？	80
(二) 事業申請のきっかけ	81
(三) 企画のとりまとめに向けて	83
(四) 提案の概要	87
(五) 事業採択と事業実施	91
(六) 事業の紹介	93
(七) 事業の総括と評価	126

第五章 「食育のまち」宣言とこれから

(一) 宣言にいたるまで	134
(二) 宣言の趣旨	135
(三) 宣言文	135
(四) わがまち元氣プロジェクト	137
(五) 紀の川市の食育・これから	138

第六章 講演とまちづくり

— 投稿記事・講演記録等 —

(一) 『紀の川のほとりで』 「合併市」紀の川市の現場から	145
(二) ため池災害緊急レポート 「和歌山県紀の川市の現場から」	155
(三) 棚田の起源は紀の川市？	161
(四) 棚田のルーツを探る	164
(五) 『ふるさとをください』の「ふるさと」とは？	169
(六) 「あら川の桃」の「あらかわ」とは？	173
(七) 地方分権の観点からの 華岡青洲先生の偉業とは？	178
(八) EUの農村振興施策リーダープラス	186
(九) 日本とドイツの農業環境政策	190
(十) ほ場整備のススメ	195
(十一) 紀の川市の森林の価値とは？	198

(十二) 紀の川市の「光」とは？ ―紀の川市の観光を考える―	203
(十三) 紀の川市商工会に期待すること	208
(十四) 『きのかわ―人と水の物語―』 ―総括にかえて―	215
第七章 歌とまちづくり	
(一) 歌づくりによる社会貢献	218
(二) 紀の川のほとりで	222
(三) 紀の川ぶるぶる娘の歌	229
(四) 童男 どうなん さんの歌	235
(五) あんたの済州島 しま へ	242
(六) よさこいハイランド！	247
(七) 帰ってきてくれたんか	251
(八) 歌とともに	253

○楽譜集

① 紀の川のほとりで	258
② 紀の川ぶるぶる娘の歌	260
③ 童男 どうなん さんの歌	262
④ あんたの済州島 しま へ	264
⑤ よさこいハイランド！	266
⑥ 帰ってきてくれたんか	268
(主要参考文献)	270
あとがき	273
(参考) 付属CDについて	280

○インタビューコーナー

・ 紀の川市長	中村 慎司さん	25
・ 紀の川市食育推進会議会長	三國 和美さん	77
・ 近畿大学生物理工学部教授	仁藤 伸昌さん	97
・ (財) 青洲の里理事長	堂本 正秀さん	101
・ J A 紀の里組合長	厚地 諭さん	107
・ 食育カルタ・紙芝居ワーキンググループ	保育士の皆さん	115
・ 紀の川市環境保全型農業グループ会長	畑 敏之さん	119
・ (株) 和歌山放送アナウンサー	小川 真由さん	121
・ 和歌山大学観光学部准教授	竹田 明弘さん	125
・ J A 紀の里体験農業部会会長	松山 峰廣さん	127
・ 紀の川市議会議長	上野 健さん	139
・ N P O 法人紀州粉河まちづくり塾代表	楠 富晴さん	171
・ あら川の桃振興協議会会長	山下 忠男さん	177
・ 青洲友の会会長	坂本 康隆さん	185
・ 紀の川市農業委員会会長	西川 泰弘さん	197
・ 那賀広域森林組合組合長	森田 邦久さん	201
・ 紀の川市観光協会会長	岩崎 健男さん	207
・ 紀の川市商工会会長	大西洋太郎さん	213
・ ミニストップ・エンタテインメント(有)会長兼社長	岩橋 和廣さん	245
・ 鎌垣財産区議長	堀内 宏員さん	250





紀の川と朝日 井阪橋から